



平成 23 年 5 月 23 日

各 位

会社名 株式会社富士テクニカ
代表者名 代表取締役社長 和久田 俊一
(JASDAQ・コード6476)
問合せ先 財務部長 村上 正明
電話番号 055-977-2300

(訂正・数値データ訂正あり)「平成23年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)の一部
訂正について

平成23年5月13日に発表しました「平成23年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」について訂正がありましたのでお知らせいたします。また、数値データにも訂正がありましたので訂正後の数値データも送信いたします。なお、訂正箇所には下線を付しております。

記

①. サマリー情報

【訂正前】

1. 平成23年3月期の連結業績(平成22年4月1日～平成23年3月31日)
(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期	<u>21,376</u>	4,101	18.9	△ 5,480.62
22年3月期	18,688	533	2.5	57.26

(参考) 自己資本 23年3月期 4,043 百万円 22年3月期 459 百万円

【訂正後】

1. 平成23年3月期の連結業績(平成22年4月1日～平成23年3月31日)
(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期	<u>21,388</u>	4,101	18.9	△ 5,480.62
22年3月期	18,688	533	2.5	57.26

(参考) 自己資本 23年3月期 4,043 百万円 22年3月期 459 百万円

②. 3 ページ

1. 経営成績

(2) 財政状態に関する分析

【訂正前】

(固定資産)

有形固定資産につきましては、宮津製作所からの譲受に係る増加があったものの、減損損失を織り込むことによる減少があったため、249百万円減少し、5,308百万円となりました。無形固定資産につきましては、主に事業譲受に係るのれんが発生したため、902百万円増加し、1,004百万円となりました。投資その他の資産につきましては、長期定期預金の解約等があったため、304百万円減少し、1,920百万円となりました。この結果、固定資産合計では、348百万円増加し、8,234百万円（前連結会計年度末は7,885百万円）となり、資産合計では、2,688百万円増加し、21,376百万円（前連結会計年度末は18,688百万円）となりました。

(流動負債及び固定負債)

借入金合計につきましては、当社の主要取引金融機関である株式会社静岡銀行及び企業再生支援機構より、デッド・エクイティ・スワップ（DES）により当社への貸付金を現物出資とする第三者割当増資を受けたことによって、大幅に減少しておりますが、DES後の短期借入金を長期借入金と認識したため、短期借入金は、11,006百万円減少し、25百万円となり、長期借入金は、5,669百万円増加し、8,575百万円となりました。支払手形及び買掛金につきましては、宮津製作所からの譲受により、743百万円増加し、2,362百万円となりました。前受金につきましても、同様に譲受により、1,198百万円増加し、1,766百万円となりました。この結果、負債合計では880百万円減少し、17,275百万円（前連結会計年度末は18,155百万円）となりました。

【訂正後】

(固定資産)

有形固定資産につきましては、宮津製作所からの譲受に係る増加があったものの、減損損失を織り込むことによる減少があったため、249百万円減少し、5,308百万円となりました。無形固定資産につきましては、主に事業譲受に係るのれんが発生したため、913百万円増加し、1,015百万円となりました。投資その他の資産につきましては、長期定期預金の解約等があったため、304百万円減少し、1,920百万円となりました。この結果、固定資産合計では、359百万円増加し、8,245百万円（前連結会計年度末は7,885百万円）となり、資産合計では、2,699百万円増加し、21,388百万円（前連結会計年度末は18,688百万円）となりました。

(流動負債及び固定負債)

借入金合計につきましては、当社の主要取引金融機関である株式会社静岡銀行及び企業再生支援機構より、デッド・エクイティ・スワップ（DES）により当社への貸付金を現物出資とする第三者割当増資を受けたことによって、大幅に減少しておりますが、DES後の短期借入金を長期借入金と認識したため、短期借入金は、11,006百万円減少し、25百万円となり、長期借入金は、5,669百万円増加し、8,575百万円となりました。支払手形及び買掛金につきましては、宮津製作所からの譲受により、743百万円増加し、2,362百万円となりました。前受金につきましても、同様に譲受により、1,198百万円増加し、1,766百万円となりました。この結果、負債合計では869百万円減少し、17,286百万円（前連結会計年度末は18,155百万円）となりました。

③. 6 ページ

4. 連結財務諸表

(1) 連結貸借対照表

【訂正前】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成22年3月31日)	当連結会計年度 (平成23年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,336,539	4,214,648
受取手形及び売掛金	5,461,156	3,631,257
仕掛品	2,829,315	4,976,067
未収還付法人税等	1,713	591
未収消費税等	—	214,260
為替予約	20,208	—
その他	237,031	189,066
貸倒引当金	△83,405	△83,126
流動資産合計	10,802,560	13,142,765
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,272,591	2,099,563
機械装置及び運搬具（純額）	682,052	617,018
土地	2,430,572	2,425,741
リース資産（純額）	125,034	130,786
その他（純額）	48,048	35,631
有形固定資産合計	5,558,299	5,308,740
無形固定資産		
ソフトウェア	74,220	76,710
リース資産	—	71,504
のれん	—	833,240
その他	28,005	23,364
無形固定資産合計	102,225	1,004,820
投資その他の資産		
投資有価証券	562,833	718,988
長期貸付金	273,409	212,917
長期預金	420,108	—
破産更生債権等	88,917	88,917
その他	974,861	994,601
貸倒引当金	△94,798	△94,827
投資その他の資産合計	2,225,332	1,920,597
固定資産合計	7,885,857	8,234,158
資産合計	18,688,418	21,376,923

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成22年3月31日)	当連結会計年度 (平成23年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,619,682	2,362,755
短期借入金	11,032,111	25,479
リース債務	24,471	80,112
未払法人税等	12,898	31,645
未払費用	—	894,692
前受金	567,621	1,766,047
工事損失引当金	—	784,479
事業構造改善引当金	—	310,869
その他	259,775	329,040
流動負債合計	13,516,559	6,585,122
固定負債		
長期借入金	2,906,062	8,575,242
長期末払金	17,060	12,795
退職給付引当金	1,378,498	1,581,852
役員退職慰労引当金	171,320	—
事業構造改善引当金	—	264,000
リース債務	105,980	192,270
繰延税金負債	54,410	58,416
その他	5,460	5,460
固定負債合計	4,638,792	10,690,037
負債合計	18,155,352	17,275,159
純資産の部		
株主資本		
資本金	910,174	5,132,172
資本剰余金	734,930	4,956,928
利益剰余金	△1,204,717	△5,962,148
自己株式	△13,735	△13,863
株主資本合計	426,653	4,113,089
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	34,455	3,482
為替換算調整勘定	△1,239	△72,663
その他の包括利益累計額合計	33,216	△69,180
新株予約権	72,877	57,855
少数株主持分	319	—
純資産合計	533,066	4,101,763
負債純資産合計	18,688,418	21,376,923

4. 連結財務諸表

(1) 連結貸借対照表

【訂正後】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成22年3月31日)	当連結会計年度 (平成23年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,336,539	4,214,648
受取手形及び売掛金	5,461,156	3,631,257
仕掛品	2,829,315	4,976,067
未収還付法人税等	1,713	591
未収消費税等	—	214,260
為替予約	20,208	—
その他	237,031	189,066
貸倒引当金	△83,405	△83,126
流動資産合計	10,802,560	13,142,765
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,272,591	2,099,563
機械装置及び運搬具（純額）	682,052	617,018
土地	2,430,572	2,425,741
リース資産（純額）	125,034	130,786
その他（純額）	48,048	35,631
有形固定資産合計	5,558,299	5,308,740
無形固定資産		
ソフトウェア	74,220	76,710
リース資産	—	71,504
のれん	—	844,338
その他	28,005	23,364
無形固定資産合計	102,225	1,015,918
投資その他の資産		
投資有価証券	562,833	718,988
長期貸付金	273,409	212,917
長期預金	420,108	—
破産更生債権等	88,917	88,917
その他	974,861	994,601
貸倒引当金	△94,798	△94,827
投資その他の資産合計	2,225,332	1,920,597
固定資産合計	7,885,857	8,245,256
資産合計	18,688,418	21,388,021

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成22年3月31日)	当連結会計年度 (平成23年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,619,682	2,362,755
短期借入金	11,032,111	25,479
リース債務	24,471	80,112
未払法人税等	12,898	31,645
未払費用	—	905,790
前受金	567,621	1,766,047
工事損失引当金	—	784,479
事業構造改善引当金	—	310,869
その他	259,775	329,040
流動負債合計	13,516,559	6,596,220
固定負債		
長期借入金	2,906,062	8,575,242
長期末払金	17,060	12,795
退職給付引当金	1,378,498	1,581,852
役員退職慰労引当金	171,320	—
事業構造改善引当金	—	264,000
リース債務	105,980	192,270
繰延税金負債	54,410	58,416
その他	5,460	5,460
固定負債合計	4,638,792	10,690,037
負債合計	18,155,352	17,286,257
純資産の部		
株主資本		
資本金	910,174	5,132,172
資本剰余金	734,930	4,956,928
利益剰余金	△1,204,717	△5,962,148
自己株式	△13,735	△13,863
株主資本合計	426,653	4,113,089
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	34,455	3,482
為替換算調整勘定	△1,239	△72,663
その他の包括利益累計額合計	33,216	△69,180
新株予約権	72,877	57,855
少数株主持分	319	—
純資産合計	533,066	4,101,763
負債純資産合計	18,688,418	21,388,021

④. 20ページ

d. セグメント情報

【訂正前】

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
当連結会計年度（自平成22年4月1日 至平成23年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	自動車用プレ ス金型事業	自動車用溶接 治具事業	計		
売上高					
外部顧客に対する売上高	5,036,443	1,183,837	6,220,281	—	6,220,281
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	62,579	62,579	(62,579)	—
計	5,036,443	1,246,417	6,282,860	(62,579)	6,220,281
セグメント利益	△1,793,792	△1,054,303	△2,848,096	(39,334)	△2,887,430
セグメント資産	<u>19,740,923</u>	1,754,126	<u>21,495,050</u>	(118,126)	<u>21,376,923</u>
その他の項目					
減価償却費	334,560	74,330	408,892	—	408,892
のれん償却額	12,331	—	12,331	—	12,331
有形固定資産及び無形固 定資産の増加額	<u>2,021,744</u>	2,680	<u>2,024,425</u>	—	<u>2,024,425</u>

d. セグメント情報

【訂正後】

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
当連結会計年度（自平成22年4月1日 至平成23年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	自動車用プレ ス金型事業	自動車用溶接 治具事業	計		
売上高					
外部顧客に対する売上高	5,036,443	1,183,837	6,220,281	—	6,220,281
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	62,579	62,579	(62,579)	—
計	5,036,443	1,246,417	6,282,860	(62,579)	6,220,281
セグメント利益	△1,793,792	△1,054,303	△2,848,096	(39,334)	△2,887,430
セグメント資産	<u>19,752,021</u>	1,754,126	<u>21,506,148</u>	(118,126)	<u>21,388,021</u>
その他の項目					
減価償却費	334,560	74,330	408,892	—	408,892
のれん償却額	12,331	—	12,331	—	12,331
有形固定資産及び無形固 定資産の増加額	<u>2,032,842</u>	2,680	<u>2,035,523</u>	—	<u>2,035,523</u>

⑤. 21 ページ

g. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

【訂正前】

当連結会計年度（自平成22年4月1日 至平成23年3月31日）

（単位：千円）

	自動車用 プレス金型事業	自動車用 溶接治具事業	合計
当期償却額	12,331	—	12,331
当期末残高	<u>833,240</u>	—	<u>833,240</u>

g. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

【訂正後】

当連結会計年度（自平成22年4月1日 至平成23年3月31日）

（単位：千円）

	自動車用 プレス金型事業	自動車用 溶接治具事業	合計
当期償却額	12,331	—	12,331
当期末残高	<u>844,338</u>	—	<u>844,338</u>

⑥. 22ページ

(1株当たり情報)

【訂正前】

前連結会計年度 (自 平成 21 年 4 月 1 日 至 平成 22 年 3 月 31 日)		当連結会計年度 (自 平成 22 年 4 月 1 日 至 平成 23 年 3 月 31 日)	
1株当たり純資産額	57円26銭	1株当たり純資産額	△5,480円62銭
1株当たり当期純損益金額	37円34銭	1株当たり当期純損益金額	△3,236円31銭
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。		なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、1株当たり当期純損失を計上しているため記載しておりません。	
		当社は、平成22年12月1日付で普通株式10株を1株にする株式併合を行っております。当該株式併合が前期首に行われたと仮定した場合の前連結会計年度における1株当たり情報については以下のとおりとなっております。	
		1株当たり純資産	5円72銭
		1株当たり当期純利益	3円73銭

(注) 1株当たり当期純損益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 平成 21 年 4 月 1 日 至 平成 22 年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 22 年 4 月 1 日 至 平成 23 年 3 月 31 日)
当期純損益 (千円)	299,832	△4,757,430
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る当期純損益 (千円)	299,832	△4,757,430
期中平均株式数 (株)	8,029,965	1,470,016
普通株式	8,029,965	802,954
普通株式と同等の株式 : B種優先株式	—	667,062
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	新株予約権 平成19年6月28日 定時株主総会決議 ストック・オプション 普通株式 353,000株	新株予約権 平成19年6月28日 定時株主総会決議 ストック・オプション 普通株式 <u>285,000株</u> 優先株式 A種優先株式 736,111株

(注) B種優先株式は剰余金の配当請求権について普通株式と同等の権利を有しているため、普通株式と同等の株式としております。

(1株当たり情報)

【訂正後】

前連結会計年度 (自 平成 21 年 4 月 1 日 至 平成 22 年 3 月 31 日)		当連結会計年度 (自 平成 22 年 4 月 1 日 至 平成 23 年 3 月 31 日)	
1株当たり純資産額	57円26銭	1株当たり純資産額	△5,480円62銭
1株当たり当期純損益金額	37円34銭	1株当たり当期純損益金額	△3,236円31銭
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。		なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、1株当たり当期純損失を計上しているため記載しておりません。	
		当社は、平成22年12月1日付で普通株式10株を1株にする株式併合を行っております。当該株式併合が前期首に行われたと仮定した場合の前連結会計年度における1株当たり情報については以下のとおりとなっております。	
		1株当たり純資産	5円72銭
		1株当たり当期純利益	3円73銭

(注) 1株当たり当期純損益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 平成 21 年 4 月 1 日 至 平成 22 年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 22 年 4 月 1 日 至 平成 23 年 3 月 31 日)
当期純損益 (千円)	299,832	△4,757,430
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る当期純損益 (千円)	299,832	△4,757,430
期中平均株式数 (株)	8,029,965	1,470,016
普通株式	8,029,965	802,954
普通株式と同等の株式 : B種優先株式	—	667,062
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	新株予約権 平成19年6月28日 定時株主総会決議 ストック・オプション 普通株式 353,000株	新株予約権 平成19年6月28日 定時株主総会決議 ストック・オプション 普通株式 28,500株 優先株式 A種優先株式 736,111株

(注) B種優先株式は剰余金の配当請求権について普通株式と同等の権利を有しているため、普通株式と同等の株式としております。

以 上